

令和4年度「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画（第2次）」  
 成果報告シンポジウム 開催報告

- ・主催：地震・火山噴火予知研究協議会
- ・共催：東京大学地震研究所，京都大学防災研究所
- ・後援：文部科学省，防災科学技術研究所，海洋研究開発機構，産業技術総合研究所地質調査総合センター，国土地理院，気象庁，海上保安庁，日本地震学会，日本火山学会，日本測地学会

- ・日時：令和5年3月6日（月）～3月8日（水）
- ・場所：(3月6日～7日) 東京大学武田先端知ビル内 武田ホール + Zoom ハイブリット開催  
**【部会・グループ報告，次期計画について】**  
 (3月8日) ZoomおよびGather.Townを用いたオンライン開催  
**【ポスターセッション】**

- ・参加者数：387名（内現地参加 97名）
- ・フラッシュトーク発表件数（口頭発表課題は含まず）：185件
- ・内容：別添プログラム参照、予知協ホームページ参照  
<https://www.eri.u-tokyo.ac.jp/YOTIKYO/H31-R5/R4/symposium.html>

※今回、学生が本研究計画の実施目的や現状を理解する機会とするため、学生の旅費支援募集を行い、8件の申し込みがあり支援した。参加後「成果報告シンポジウムに興味を持ったこと・印象に残ったこと」についてレポート提出をしてもらった。

※コロナ感染対応のため、現地参加の座席アンケートを実施したが、特に感染についての連絡はなかった。

【シンポジウム後のアンケート結果について（一部抜粋）】

- 回答数：96件
  
- 出席者の内訳：・大学関係者64.6% ・研究機関関係者30.2% ・大学院・学部4.2%
  
- 今回のシンポジウムについていかがでしたか？：
  - ・良かった61.5% ・良かったが工夫が必要14.6% ・普通24%
  
- 1-2日目に行った部会・グループ報告についてお聞きします。来年度のシンポジウム開催について、どう思いますか？：
  - ・ハイブリッド（現地+オンライン）がよい72%
  - ・オンライン開催のみでよい9.7%
  - ・どちらでもよい8.6%
  - ・現地開催のみでよい7.5%
  
- 3日目に行ったポスターセッションについてお聞きします。来年度のシンポジウム開催について、どう思いますか？：
  - ・オンライン開催（フラッシュトークとGather.Townなどの両方）がよい。36.6%
  - ・現地開催が良い。19.4%
  - ・オンライン開催（フラッシュトークのみ）がよい。15.1%
  - ・オンライン開催で良いが、フラッシュトークかGather.Townなどかのどちらかに絞ってほしい。12.9%
  - ・オンライン開催（Gather.Townなどでの発表のみ）がよい 7.5%

# 令和4年度「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画(第2次)」成果報告シンポジウム

プログラム(2023.03.02版)

主催：地震・火山噴火予知研究協議会

共催：東京大学地震研究所, 京都大学防災研究所

後援：文部科学省, 防災科学技術研究所, 海洋研究開発機構, 産業技術総合研究所地質調査総合センター,  
国土地理院, 気象庁, 海上保安庁, 日本地震学会, 日本火山学会, 日本測地学会

日時：2023年3月6日(月)10:00～3月8日(水)17:10

場所：東京大学武田先端知ビル内 武田ホール / Zoom 中継 + オンラインポスターセッション

※現地参加者を含め参加登録必要。

## 3月6日(月)口頭1(部会サマリー):ハイブリッド開催

10:00 - 10:20	主催者・来賓挨拶		0:20
		地震・火山噴火予知研究協議会 議長・谷岡勇市郎 (00:05)	
		文部科学省研究開発局 地震・防災研究課長・郷家康徳 (00:05)	
		地震調査研究推進本部 地震調査委員会委員長・平田直 (00:05)	
		地震火山観測研究計画部会 前部会長・小原一成 (00:05)	
10:20 - 10:32	観測研究計画概要		0:12
	・ 討論	予知協戦略室長・西村太志 (00:09)	(00:03)
10:32 - 10:55	トピックス報告		0:23
	・ トピックス1: トンガ海底火山噴火と津波	東大地震研・佐竹健治 (00:10)	
	・ トピックス2: 能登半島北東部の群発地震と地殻変動	京大防災研・西村卓也 (00:10)	
	・ 討論		(00:03)
10:55 - 11:25	計画推進部会報告:地震(現象解明)		0:30
	・ 部会サマリー	東大地震研・飯高隆 (00:25)	
	・ 討論		(00:05)
11:25 - 11:55	計画推進部会報告:地震(長期予測)		0:30
	・ 部会サマリー	京大防災研・西村卓也 (00:25)	
	・ 討論		(00:05)
11:55 - 12:25	計画推進部会報告:地震(中短期予測)		0:30
	・ 部会サマリー	東大地震研・中谷正生 (00:25)	
	・ 討論		(00:05)
12:25 - 13:30	(昼休み)		1:05
13:30 - 14:00	計画推進部会報告:火山		0:30
	・ 部会サマリー	京大防災研・中道治久 (00:25)	
	・ 討論		(00:05)
14:00 - 14:30	計画推進部会報告:災害誘因評価・即時予測		0:30
	・ 部会サマリー	東北大・太田雄策 (00:25)	
	・ 討論		(00:05)
14:30 - 15:00	計画推進部会報告:防災リテラシー		0:30
	・ 部会サマリー	名大・高橋誠 (00:15)	
	・ 災害リスクを踏まえた土地利用制限を社会に実装するには	兵庫県立大学・澤田雅浩 (00:10)	
	・ 討論		(00:05)
15:00 - 15:15	(休憩)		0:15
15:15 - 15:45	計画推進部会報告:史料・考古		0:30
	・ 部会サマリー	東大史料編纂所・榎原雅治 (00:17)	
	・ 考古遺跡の災害痕跡情報	奈良文化財研究所・村田泰輔 (00:08)	
	・ 討論		(00:05)
15:45 - 16:05	東京大学地震研究所・京都大学防災研究所 拠点間連携共同研究		0:20
	・ サマリー	京大防災研・松島信一 (00:15)	
	・ 討論		(00:05)
16:05 - 16:40	計画推進部会報告:観測研究基盤		0:35
	・ 部会サマリー	東大地震研・鶴岡弘 (00:10)	
	・ 気象庁の地震データ処理システム(EPOS, REDC)の更新について	気象庁・宮岡一樹 (00:10)	
	・ GNSS連続観測システム(GEONET)の次世代化に向けた取組み	国土地理院・高松直史 (00:10)	
	・ 討論		(00:05)

3月7日(火)口頭2(グループサマリー・次期建議計画について):ハイブリッド開催

9:00 - 9:20	総合研究グループ報告:首都直下地震 ・グループサマリー ・討論	東大地震研・酒井慎一	0:20 (00:15) (00:05)
9:20 - 9:40	総合研究グループ報告:千島海溝沿いの巨大地震 ・グループサマリー ・討論	北大・高橋浩晃	0:20 (00:15) (00:05)
9:40 - 10:00	総合研究グループ報告:南海トラフ沿いの巨大地震 ・グループサマリー ・討論	京大防災研・伊藤喜宏	0:20 (00:15) (00:05)
10:00 - 10:10	(休憩)		0:10
10:10 - 10:30	総合研究グループ報告:桜島大規模火山噴火 ・グループサマリー ・討論	京大防災研・井口正人	0:20 (00:15) (00:05)
10:30 - 10:50	総合研究グループ報告:高リスク小規模火山噴火 ・グループサマリー ・討論	東大地震研・大湊隆雄	0:20 (00:15) (00:05)
10:50 - 11:30	総合討論 ・総合討論	予知協戦略室長・西村太志	0:40 (00:40)
11:30 - 12:30	(昼休み)		1:00
12:30 - 14:05	第1部:次期観測研究計画の検討状況 ・地震火山観測研究計画部会での検討状況 ・地震の現象解明・予測と災害誘因予測 ・火山の現象解明・予測と災害誘因予測 ・防災リテラシー向上のための研究 ・分野横断で取り組む総合的研究 ・研究推進のための体制整備	地震火山部会委員 大湊隆雄・関口春子 予知協戦略室員・宮澤理稔 予知協戦略室員・橋本武志 予知協戦略室員・木村玲欧 予知協戦略室員・橋本武志・宮澤理稔 予知協企画部長・大湊隆雄	1:35 (00:15) (00:20) (00:20) (00:20) (00:10) (00:10)
14:05 - 14:15	(休憩)		0:10
14:15 - 15:05	第2部:次期観測研究の推進 ・推進方針と部会準備会(案) ・討論	予知協戦略室長・西村太志	0:50 (00:20) (00:30)
15:05 - 15:15	口頭セッション閉会 (休憩)		0:10
15:15 - 16:15	ビジネス・ミーティング:研究計画書の提出に向けて(大学関係の次期実施計画提出予定者)		1:00
16:15	閉会		

3月8日(水)ポスター:完全オンライン

10:00 - 17:10	※ポスターセッション用プログラムをご覧ください。		7:10
17:10	閉会		

